

授業科目名	専門演習 ・ a	科目コード	G2603P04
英文名	Major Seminar I a		

科目区分	観光専攻科目 - 総合
------	-------------

職名	教授	担当教員名	佐藤 悦夫
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	月曜日	時限	3限目
開講時期	3年前期	授業の方法	演習
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	前期は、ゼミ生全員でフィールドワークを行う。調査地の観光資源に関して、自分の興味のある部分を調査し、発表する。		
-------	---	--	--

キーワード	レジュメ	研究論文		
-------	------	------	--	--

到達目標	読む：各自のテーマに関する、概説書、専門書、論文等を読みながら内容を理解。
	書く：レジュメ、資料、発表原稿の作成。
	聴く：他のゼミ生の発表を聞き、自分の研究を踏まえた討論、コメント。
	話す：話し言葉での発表、黒板の使い方、聞き手への質問等効果的なプレゼンテーションを学習。

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	観光に関する専門性の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ゼミのガイダンス	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	研究の進め方、発表の仕方等について（3年生の研究の位置づけ、卒論へのつながり等説明）	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	1回目の発表の振り返り	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第9回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	

第10回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	学生の発表、討論（調査地の観光資源に関する発表、討論）。	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	フィールドワーク	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	フィールドワーク	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	南砺市フィールドワークまとめ	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業への参加度(50%)、ゼミでの発表内容(50%) また、ディプロマポリシーとの関連においては、人間性：20%、社会性：20%、専門性：60%で評価します。 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 <テキスト>	無し	使用資料 <参考図書>	必要に応じてアドバイスする
授業外学修等	自分の研究テーマに関する文献を集める必要があります。		
授業外質問方法	授業終了後ならびにオフィスアワー以外でも研究室に滞在中はいつでも質問を受け付けます。		
オフィス・アワー	火曜日1限(9:30~)		